

子供たちの



No. 7



安全のために

平成18年3月1日

札幌市立百合が原小学校

保護者と教職員の会会長

上野 誠 治

安全ボランティア代表

北條 美 樹



安全ボランティアの方からの「注意してほしいこと」「守ってほしいこと」を掲載しました。学校でも指導しておりますが、ご家庭でも、ぜひ子供たちにお話してください。

信号待ちのときは、ふざけあったり、車道にはみ出したりしないでほしいです。

3, 4人で、車道の真ん中を歩く子供がいます。その都度注意しますが、また車道の真ん中を歩いています。

(十軒方面)

(児童会館方面)

グリンピアの空き地の雪山を登って、近道する子供がいます。

上篠路の橋のところで遊んでいる子供がいて、危険です。

高学年はあまり注意を聞いてくれません。注意したくても、高学年だと、言いづらいです。

保護者の方も、一度、通学路を歩いてみて、安全を確認してみてもいいでしょうか。

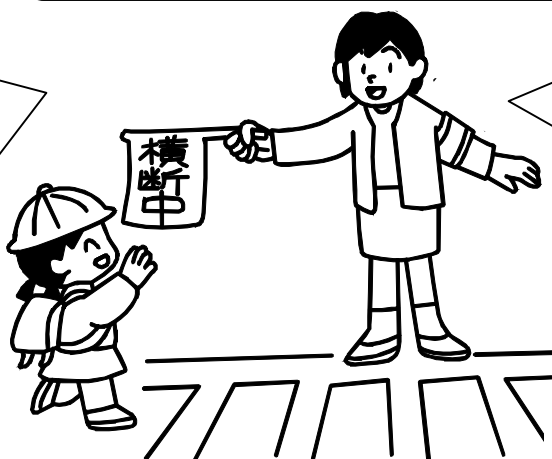
路上駐車が気になります。

学校前の駐・停車は、子供の視界が悪くなり、非常に危険です。

一部住民の除雪した雪が、校舎側通学路に積上げられており、驚きました。

保護者の方は、自分の子が、どの道を通って通学しているか確認してほしいです。

毎朝、子供たちは、元気よくあいさつしてくれます。寒いけど、心はあったかくなります。あいさつっていいものですね。



もっと多くの人たちに、ボランティアに参加してほしいです。自分の子供は自分で守るという気持ちを、多くの保護者にもってもらうには、どうしたらよいでしょうか？

保護者の方の協力が大切です。

安全ボランティアを随時募集しております。地域の安全は、私たちの手で守りましょう。一人でも多くの保護者の方・地域の方々の参加をお願いいたします。

連絡は、百合が原小学校(担当:小川) 電話 775-7680